

2023事業年度

公益財団法人宇部市文化創造財団

事業報告書

2024年6月

2023事業年度 事業報告書

I. 事業総括

2023事業年度は、2020年の春先から始まった新型コロナウイルス感染症が5月に「5類」へ移行し、生活様式やまちのにぎわいが徐々にコロナ禍前に戻っていく中、文化芸術分野においても徐々にコロナ禍前の状態を取り戻しつつあり、市民や団体が以前どおりの文化活動が行えるよう財団では支援を行い、来場者数などでコロナ禍前に迫ってきた文化事業が多数見られた。

財団自身も、2023年度は、従来より宇部市に根ざした文化あるいは宇部市に定着しつつある文化の振興を図るとともに、設立から10年目を迎えた4月に公益認定を受け、これまでの一般財団法人から公益財団法人へ格上げされたことから、公益財団法人にふさわしい事業の実施を意識し、一人でも多くの市民が享受できる、公平性・公正性が担保された公益性の高い文化事業を実施した。

主なものとして、市民が文化芸術に触れる機会を提供するための『鑑賞体験促進事業』、文化芸術を通じて宇部市の人・もの・歴史という地域資源を結び付ける場を提供するとともに交流を促進する人材を育成する『市民文化交流促進事業』、子どもたちに鑑賞機会や体験機会を提供し、豊かな感性や創造力を育むための『次世代育成事業』、市内で文化活動を行う団体等を支援する『文化団体等活動支援事業』など様々な文化事業を実施するとともに、これらの文化事業について様々な媒体を用いて効果的な情報発信を行った。(詳細は、次頁以降を参照のこと。)

事業後のアンケート等からは、市民が様々な感動を体験したことがうかがわれ、市民ひとりひとりの創造力と感性を育むことができた。同時に、市民が文化活動を通じて、人と人、人と社会のつながりを深め、地域社会の活性化につながることに寄与した。今後文化芸術を通じて、多様な価値観を尊重し、他者を認めあう社会が形成されれば、社会包摂的環境がますます推進するものと期待できる。

また、宇部市渡辺翁記念会館及び宇部市文化会館について、設立翌年から2期に渡り10年間指定管理事業者として管理を委託されているところであり、2023事業年度も市民が安全で快適に施設を利用できるように貸館事業(財源は指定管理料)を行うとともに、自主財源や補助金を活用して様々な自主文化事業を実施した。

併せて2024年からの第3期目について、両館の指定管理計画を策定し管理者として指定された。

また、昭和54年に建設された宇部市文化会館が耐震改修や老朽化対応のための大規模修繕工事を行うため2024年1月から休館することに対して、財団事務所の移行を行うとともに、市民の文化活動等が文化会館の休館により後退しないように支援した。

なお昨年まで「委託事業」として市からの仕様を守って実施していた文化事業について、2024年度からは「補助事業」として市から財政的な支援を受けながら財団の文化事業として取り組みました。

財団が公益法人に認定されたことと合わせ、所管行政庁(山口県)への事業報告に準じて、以下のとおり報告します。

II. 事業概要

定款第4条に掲げる事業について、以下のとおり実施した。

1 公益目的事業

(1) 鑑賞体験促進事業

文化芸術の鑑賞や、文化活動への参加等を通じて市民に文化芸術に触れる機会を提供した。

① 主催公演等

市民へ文化芸術の鑑賞の機会を提供するため、音楽、演劇、古典芸能や絵画等の展示会などを開催した。

ステージ事業【5事業 入場者数 5,085人】

No.	実施日	事業名/会場/入場者数等	事業概要
1-1	5/1 (月)	大阪松竹座開場 100 周年記念 「垣根の魔女」演劇公演 会場：記念会館 入場者数：546 人(内招待 105 人)	財団初の本格的な演劇公演。テレビ等でお馴染みの久本雅美主演「人情劇『垣根の魔女』」。村野守美作の漫画(小学館)を錦織一清の演出で贈る、ロウるさくておせっかいな名物お婆ちゃんが巻き起こす大阪人情コメディ
1-2	8/19 (土)	「工藤静香」コンサート 会場：記念会館 入場者数：1,288 人	昨年ソロ 35 周年を迎え、年末の歌番組でもパワフルな歌唱力を披露した工藤静香のアコースティックライブ
1-3	12/17 (日)	「第九『歓喜の歌』2023 in 渡辺翁記念会館」コンサート 【宇部市共催事業】 会場：記念会館 入場者数：721 人 合唱団等参加者数：149 人	一年の締めくくりに、山口県にゆかりのあるソリストによるステージのほか、ソリストと地元オーケストラ、一般公募した市民合唱団と一緒に「第九」を合唱
1-4	12/23 (土)	「スタニスラフ・ブーニンピアノリサイタル」 会場：記念会館 入場者数：1,301 人 ゲネプロ中学生招待：8 人	ショパン国際コンクール(1985 年)で優勝し、“ブーニン現象”と言われるほど衝撃的な人気と知名度を誇る巨匠。活動休止から 10 年の時を経て、伝説と再会出来る貴重な日本公演ツアーのリサイタル
1-5	①2024 年 2/11 (日) ②3/13 (水)	〔新川寄席〕 ①柳家喬太郎独演会 会場：記念会館 入場者数：493 人 多文化共生イベント同日開催 参加人数 8 人(申し込み 13 人) ②春風亭一之輔独演会 会場：記念会館 入場者数：736 人	大衆芸能ではあるものの、文化に触れるきっかけとなりやすい伝統的な話芸であり、根強いファンの多い「落語」公演で、今年で 7 回目を迎える。 ①については、市内在住の外国人を公演に招待し、公演前に日本(語)文化としての「落語」を楽しんでもらうためレクチャーを開催し、多文化共生事業の一端を担った。
1-6	未実施	「フィジカルディスタンス『思いやりの時間～心はすぐそばに～』」	コロナ禍が収束したため未実施

展示事業【1事業 入場者数 1,240人】

No.	実施日	事業名/会場/入場者数等	事業概要
1-7	未実施	「コラボレーション芸術祭」	アーティスト、会場の調整がつかず未実施
1-8	9/1～ 9/11	宇部市所蔵「松田正平・西野新川展」 【宇部市共催事業】 会場：文化会館 入場者数：1,240人	宇部市ゆかりの画家「松田正平」、「西野新川」にスポットを当てた、宇部市所蔵作品展。期間中に、関連イベントとして両氏にちなんだワークショップ等を開催。
	関連イベント ①9/7 ②9/9 ③9/10	◆関連イベント 会場：文化会館 ①「祐策翁と二人の画家」 入場者数：39人 ②「水墨画を描いてみよう！」 入場者数：40人 ③「大きな刷毛と割り箸で描いてみよう！」 入場者数：20人	

② 共催公演等

県内の財団・文化団体などが主催する公演を当財団が共催・協力して開催することにより、市民へ文化芸術の鑑賞の機会を提供した。

【5事業 入場者数 2,063人】

No.	実施日	事業名/会場/入場者数等	事業概要
2-1	5/2(土)	蝶花楼 桃花 独演会 主催：宇部好楽協会 会場：文化会館 入場者数：200人（内招待56人）	長らく男性の活躍の場であった落語の世界で、今一番話題の女性落語家、蝶花楼桃花の独演会 高校生演劇関係者を無料招待
2-2	6/17(土)	上野の森ブラスアンサンブル 主催：宇部音楽鑑賞協会 会場：記念会館 入場者数：270人	世界で最も歴史のあるブラスアンサンブルによる宇部公演
2-3	6/18(日)	古澤巖炎のヴァイオリンリサイタル 主催：宇部好楽協会 会場：記念会館 入場者数：569人	ジャンルを超越した音楽の求道者、古澤巖の4年ぶりとなる宇部公演
2-4	7/16(日)	“元気やまぐち創造プロジェクト” 『ジブリの思い出がいっぱい』 「オーケストラによるドリームコンサート」 主催：シンフォニア岩国指定管理者 日本芸能実演家団体協議会 会場：記念会館 入場者数：424人	今年で3回目の開催となる「元気やまぐち創造プロジェクト」。今年は、誰もが心に待っている「ジブリの思い出の名曲」のオーケストラ演奏と歌によるコンサート。 豪雨災害により被災された宇部近郊方66人を無料招待
2-5	12/3(日)	吹奏楽のための組曲「UBE」2023 主催：「交響曲のあるまち」プロジェクト 会場：記念会館 入場者数：600人	宇部市制100周年記念事業として、初披露した「交響曲UBE」の吹奏楽バージョン。どこか聴き馴染みのある曲や市内の全高等学校の校歌を演奏

(2) 市民文化交流促進事業

文化芸術を通じて宇部市の人・もの・歴史という地域資源を結び付け、出会いと感動の場を提供した。

① 市民参加型公演

地元を題材にした演劇作品を子ども達から大人まで一緒に創りあげることで地域のつながりを強め、郷土愛を育み、演劇を通じた新たなコミュニティ作り目的とした市民ミュージカル公演に向けた土壌作りとしてワークショップを開催した。

No.	実施日	【概要】	入場者数
3-1	11/23(祝) 11/25(土)	◆市民参加ミュージカル公演 ・俳優ワークショップ開催 《中高生》 座学：「演劇とは」「発声・活舌について」等 実技：「脚本を読み解く」 「脚本から立体的に動きを構築・演技」等 課題脚本：「さらって行ってよピーターパン」 《一般》	9人
	11/24(金) 11/25(土)	座学：「演劇とは」「発声・活舌について」等 実技：「脚本を読み解く」「脚本から立体的に動きを構築・演技」「インプロ」 課題脚本：「歌うシンデレラ」	13人

② 宇部市芸術祭の開催

宇部文化連盟との共同主催により、市内の各種文化団体と協力し、作品の募集・展示、舞台芸術の公演及び鑑賞を9月から12月までの期間に実施し、文化活動者の発表の場を確保し、市民の文化活動を活性化するとともに、鑑賞する市民に感動と癒しの出会いを提供した。

【4部門 17行事 出品者等数 1,965人 作品数 2,311作品 入場者数 8,600人】

No.	実施日	【概要】	入場者数
3-2	9/28(木) ～10/1(日)	◆宇部市芸術祭【財団・宇部文化連盟主催、宇部市共催事業】 《展示部門》 (8行事 出品者数 572人 作品数 1,426作品)	(4,932人)
	10/7(土) ～10/8(日)	○宇部市美術展覧会／文化会館 出品者 181人 219作品	884人
	10/13(金) ～16(月)	○華道展／文化会館 出品者 79人 79作品	659人
	10/13(金) ～16(月)	○木彫篆額展／文化会館 出品者 10人 36作品	488人
	10/21(土) ～10/22(日)	○手芸・工芸・染色展／文化会館 出品者 200人 600作品	865人
		○ばら展／ときわミュージアム 出品者 10人 50作品	500人

No.	実施日	【概要】	入場者数
3-2	11/11(土) ～12(日)	○ラン展／ときわミュージアム 出品者 11人 67作品	1,000人
	11/17(金)～ 19(日)	○陶芸展／文化会館 出品者 74人 300作品	400人
	11/25(金) ～26(土)	○東洋蘭展／文化会館 出品者 7人 75作品	136人
	11/26(日)	《文芸部門》 ○宇部市文芸大会／文化会館 出品者 620人 833作品	160人
	9/3(日)	《舞台芸術部門》(7行事) ○宇部市民音楽祭(オーケストラ部門)／記念会館	(2,561人) 844人
	10/28(土)	○宇部市民音楽祭(合唱部門)／記念会館	300人
	11/12(日)	○邦楽演奏会／文化会館	216人
	11/18(土)19(日)	○演劇(劇団宇部芸術座)／文化会館	215人
	12/2(土)3(日)	○演劇(劇団若者座)／多世代ふれあいセンター	80人
	12/2(土)	○宇部市民音楽祭／文化会館	185人
	12/17(日)	○「第九『歓喜の歌』2023 in 渡辺翁記念会館」 ／記念会館(再掲)	721人
	12/10(日)	《総合部門》 ○文連フェスティバル／文化会館	947人

③ 渡辺翁記念会館活用促進事業

重要文化財である記念会館の特性や文化的価値の再認識を促す事業を誘致し開催することで、記念会館に気軽に足を運んでもらうきっかけとするとともに、地元アーティストの発表の場の創出や文化愛好者の拡大を図り、記念会館とまちの賑わいの創出につなげた。

No.	実施日	【概要】	入場者数
3-3		《渡辺翁記念会館見学ツアー》 ◆国指定重要文化財として我国の「お宝」となっている渡辺翁記念会館の特性や文化的価値の再認識を促す見学ツアーを、観光や建築、教育分野の関係団体と連携しながら実施	
	4/27(木)	「藤が咲き誇る松巖園&渡辺翁記念会館見学ツアー」	19人
	11/28(火)	「紅葉の松巖園&渡辺翁記念会館見学ツアー」	15人
	12/12(火)	「建築家村野藤吾作品を知るツアー」	10人
	2024年3/4(月)	「渡辺翁記念会館見学・体験ツアー」(慶進高校)	140人

No.	実施日	【概要】	入場者数
3-3	2024年2/23(祝) ～2/25(日)	◆渡辺翁記念会館の秘密-2 ～リアル謎解きゲーム～ 記念会館に気軽に足を運んでもらい、親しみを持ってもらうため、前回渡辺翁記念会館で大盛況を収めたリアル謎解きゲームの第2弾	332人
	5/3(祝)	《渡辺翁記念会館ロビーコンサートなど》 ◆こすおん@渡辺翁記念会館 昭和初期建築の国指定重要文化財で重厚な雰囲気溢れる渡辺翁記念会館を舞台にした、ノンジャンルのコスプレ撮影会。	40人
	6/10(土)	◆2023 音楽の祭日 in うべ 6月21日(夏至の日)付近に世界各地で開催される無料ライブコンサート。1982年フランスから始まり、2002年大阪にて日本で初開催された後は東京・関西で例年開催され、ホールや店頭など各地で行われている。宇部市では2014年、渡辺翁記念会館で中国地方では初めて開催した。10年目となる今年、バラエティ豊かな5組が会場を盛り上げた。	130人
	10/22(日)	◆第8回ハーモニカコンサート 渡辺翁記念会館のロビーを活用したハーモニカコンサートを開催。	140人

④ コミュニティ促進事業

アーティストや市民などの協働により、アートを媒介としてコミュニティの抱える課題の解決や新たな価値の創造を目指した。

No.	実施日	【事業名/概要】
3-4		◆アートパフォーマーバンク管理運営【宇部市共催事業】 アーティストの紹介やコーディネートを実施。 ○FMきらら「アートな時間」(月一回第3火曜日)において、登録アーティストの活動の紹介。
	5/16(火)	・第35回西村和幸(ハンダース)
	6/20(火)	・第36回畠山和真(ジャズダンス)
	7/18(火)	・第37回小田部陽子(シター・チェンバロ・朗読)
	8/22(火)	・第38回渡邊輝弘(ハーモニカ)
	9/19(火)	・第39回黒田百合(Seeds of Joy 代表)
	10/17(火)	・第40回磯田智沙恵(AMZモダンダンス)
	11/21(火)	・第41回渡邊輝弘(ハーモニカ)
	12/19(火)	・第42回新造太郎(コンセール・ド・トロワ)
	2024年1/16(火)	・第43回村山真由美(チーム☆無所族)
2/20(火)	・第44回西村和幸(ハンダース)	

No.	実施日	【事業名／概要】
3-5	実績なし	<p>◆アーティスト・イン・レジデンス事業</p> <p>アーティストに滞在してもらい、滞在期間中、ワークショップ等を実施することで、子ども達をはじめ、市民が文化芸術に触れる機会を創出し、活動者の育成につなげる事業を企画するが、アーティストとの調整がつかず未実施</p>
3-6		<p>◆アートマネージャー養成講座</p> <p>人と人・人と文化・人と地域をつなぐアートマネジメントを実践していくこのできる人材を養成するため開催。</p> <p>講師：黒田百合（Ten Seeds 代表）</p> <p>参加者：11人</p>
	7/15（土）	座学「あらためて考えるコミュニケーション・ワークショップ」 ～なぜ、今コミュニケーション・ワークショップが必要なのか？～
	7/16（日）	実技「学校教材などを用いたコミュニケーション・ワークショップ」 ～現場に合わせたコミュニケーション・ワークショップ作り～
	7/17（祝）	実技「ワークショップを組み立ててみよう！」 グループ 発表 講評
		<p>《アートマネージャー養成講座卒業生（Seeds of joy）の実践活動》</p> <p>「児童・生徒のためのコミュニケーションWS」を実施</p> <p>指導者：黒田百合 サポート：Seeds of joy</p>
	9/20(水)	①山口南総合支援学校 参加者：高校3年生11人、高校1年生5人、教員6人 活動者：7人
	9/21(木)	②宇部くるみ園 参加者：施設通所者22人（車いす3人）、職員6人 活動者：7人
	9/22(金)	③恩田小学学童クラブ 参加者：恩田小学校1～3年生32人、活動者：6人
3-7		<p>◆アートコミュニティ構築促進事業【宇部市共催事業】</p> <p>地域の活性化、持続可能な社会の創出を目指して、アートを介したコミュニティを育み、誰もがフラットに参加できる場づくりと新たな価値観を発信するアートコミュニケーターの育成と実践活動を支援。</p>
	7/17（祝）	<p>《シンポジウム》</p> <p>会場：文化会館</p> <p>登壇者3人、アートコミュニケーター2人、モデレーター1人</p> <p>来場者28人・YouTubeライブ視聴30人 計58人</p>
	未実施	<p>《基礎講座》</p> <p>7/31まで第4期生を募集するが、応募者がいなかったため中止。</p>

No.	実施日	【事業名/会場】
		《実践企画》
	7/30 (日)	・第1弾桃色煉瓦でアーティスト体験/ときわ湖水ホール
	9/23 (土)	・ゆるころ秋の陣/ときわ公園桜山
	10/1 (日)	・彫刻オープンマイク Day/ときわ湖水ホール
	10/29(日)	・桃色煉瓦でアーティスト体験/石炭記念館
	2024年1/21(日)~2/4(日)	・「描いちゃお! うべの彫刻 2023」/ときわミュージアム
	3/9(土)・3/10(日)	・「みんなと味わうツアー」/ときわ湖水ホール

(3) 次世代育成事業

舞台芸術を鑑賞する機会や、楽器演奏やパフォーマンスを実際に体験する機会を提供することにより、子どもたちの豊かな感性や創造力を育むとともに、文化芸術に親しむ土壌作りに努め、次世代の育成を図った。

① 宇部市小・中学生箏曲振興事業

宇部市では全国でも珍しい琴の生産地であることから、小・中学生を対象に、伝統文化への関心を喚起させ、伝統文化を発展・育成することができた。あわせて子どもたちの演奏を聴くことで、市民に本市独自の文化資源の価値を再認識させることができた。

No.	実施日	【概要】
4-1		◆宇部市小・中学生箏曲振興事業【宇部市共催事業】 財団主催の子ども課外クラブ琴部参加者を中心に「UBE箏キッズ」を結成。令和6年3月31日現在12人 協力：宇部三曲連盟
	9/16 (土)	・結団式以降、原則第3土曜日にワークショップを開催10回
	11/12 (日)	・宇部市芸術祭邦楽演奏会へ出演10人
	12/16 (土)	・学びの森くすのきクリスマス会へ出演12人
	2024年2/23(祝)	・山口宇部空港台湾チャーター便歓迎式へ出演3人

② 子ども文化夢教室

講師を招聘し、市内の小学校でダンス等のほか、日本舞踊や俳句など伝統文化を体験できる教室を開催した。

No.	実施日	【概要】
4-2		◆子ども文化夢教室【宇部市共催事業】 市内の小学校で日本舞踊、ダンス、俳句、声楽・ピアノの教室開催。対象12校709人
		○「日本舞踊」 講師：花柳流津由次会 花柳寛津由次 花柳津々京 花柳緋由祇 内容：日本舞踊の一場面を鑑賞後、踊りの所作を受講し、自身の身体を用いてグループごとに悲喜を表現発表。また、宇部に伝わる「南蛮音頭」の由来や踊り方を受講し、西洋の踊りとは違う日本古来の身体表現を体験

No.	実施日	【概要】
4-2	12/20 (水)	<p>見初小学校 5・6 年生 32 人 船木小学校 3・4 年生 41 人</p> <p>○「ダンス」 講師：AMZ モダンダンス 磯田智沙恵 内容：ダンスについての話や様々なダンスのステップを講師から受講。受講したステップを組み合わせて音楽に合わせてダンスするほか、グループ毎にダンスの一部を創作し発表するなど普段とは違う身体表現を体験</p> <p>○「俳句」 講師：宇部馬酔木会 兼久智和喜 内容：五・七・五の十七音からなる日本独自の定型詩、俳句。「季語」の意味を考え、言葉遊びをしながら、見たこと聞いたこと感じたこと体験したことを一緒に俳句に読んでいく。</p> <p>○「声楽・ピアノ」 講師：ブラヴァーラ山口 モチェオ久美 ピアニスト 山根浩志 内容：声楽の独唱（オペラ・オペレッタ）を鑑賞後、いつも聴き慣れたピアノが奏でる様々な音を楽しむ。また、学校で取り組んでいる合唱を声楽家の講師と共に歌い、聴くだけの音楽ではなく、音を体感し、新たな音の楽しさを知り体験を深める。</p>
	10/17 (火)	
	10/13 (金)	
	11/6 (月)	
	12/19 (火)	
	2024 年 1 /23 (火)	
	1/26 (金)	
	10/6 (金)	
	10/17 (火)	
	12/14 (木)	
2024 年 1/16 (火) ・ 18 (木)		
10/11 (水)	上宇部小学校 3 年生 88 人 厚南小学校 4 年生 92 人 小野小学校 全学年 21 人 東岐波小学校 4 年生 100 人 黒石小学校 4 年生 117 人 小羽山小学校 4 年生 30 人 鵜ノ島小学校 3 年生 17 人 岬小学校 3 年生 30 人 常盤小学校 4 年生 78 人 神原小学校 4 年生 63 人	

③ 子ども夢チャレンジ事業

宇部市内の中学生を対象に本物のアートの力を体感するとともに、感動を共有することにより、成長期の子ども達に仲間たちとの大切な思い出と連帯感を創出し、この体験が将来の夢や希望・目標などを考える機会の創出につなげる事業。

No.	実施日	【概要】
4-3	実績なし	◆子ども夢チャレンジ事業【宇部市共催事業】 市内の中学校を対象とした、講演とコンサート等の開催を企画するが、アーティストとの調整がつかず未実施。

④ 私のあしながおじさんプロジェクト in 宇部

地元企業・団体・個人から寄付を募り、子ども達へ鑑賞体験や表現活動などのワークショップを開催し、子ども達の心を育み、社会と子ども達をつないだ。

No.	実施日	【概要】	会場
4-4	5/1 (月) 夏休み中	<p>◆舞台芸術観賞への子ども達の招待 自主事業「垣根の魔女」に小・中・高校生の親子 55 組の招待</p> <p>◆子ども課外クラブ（夏休み）を開催 琴部 14 人参加 ピアノ部 10 人参加 ダンス部 19 人参加</p>	記念会館 文化会館

(4) 文化団体等活動支援事業

市内で文化活動を行う若手音楽家等を育成する団体や文化活動団体に対し活動費の一部を助成することにより、次世代の青少年の健全な育成や文化活動団体の支援を図った。

No.	実施日	【概要】
5-1	7月～9月 7/17 (祝) ・12/9 (土)	<p>◆若手音楽家等育成団体支援事業 「若手音楽家等育成団体支援」助成要綱等を改正し、助成対象団体を公募し、選定委員会での審査の上、2 団体に助成を決定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇部ジュニア・アンサンブル 主催：宇部市民オーケストラ後援会・助成額 20,000 円 ・厚狭地区吹奏楽演奏会及び厚狭地区アンサンブルコンテスト 主催：厚狭地区吹奏楽連盟・助成額 100,000 円
5-2	通年 9/23 (土) 10/14 (土) 11/12 (日) 11/12 (日) 2024年2/25(土) 3/3 (日) 3/17 (日)	<p>◆市民文化活動支援事業 「市民文化活動」助成要綱等改正し、助成対象団体を公募し、選定委員会での審査の上、8 団体に助成を決定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラシック・サロン《ヒストリア音楽塾》 主催：室内楽の泉・助成額 30,000 円 ・和音（茶道×着物×ファブリックステンシル）Vol.2 主催：和音（わおん）・助成額 20,000 円 ・「能楽群舞」宇部華友会発表会 主催：宇部華友会・助成額 50,000 円 ・子どものためのコンサート 主催：子どものためのコンサート事務局・助成額 50,000 円 ・宇部三曲連盟第 51 回邦楽演奏会 主催：宇部三曲連盟・助成額 50,000 円 ・キモノやん コンサート 主催：宇部音楽鑑賞協会・助成額 30,000 円 ・宇部市民オーケストラ第 25 回定期演奏会 主催：宇部市民オーケストラ・助成額 40,000 円 ・宇部吹奏楽団第 46 回定期演奏会 主催：宇部吹奏楽団・助成額 30,000 円

(5) 施設貸与事業〔指定管理事業〕

当財団の公益目的に合致する市民の文化活動に対し、その活動の場を提供するため財団が指定管理している記念会館及び文化会館を貸与することにより、文化芸術の振興を図った。また、当財団自らも施設を利用し、主催公演等を行うことで、市民に文化の鑑賞の機会を提供した。

利用件数：270件 利用料収入：11,343,971円

2 収益事業

当財団が公益財団として認定された目的以外で、施設の効率的な運用や市民等の利便向上を図るため、文化施設を貸与した。また他団体のチケット販売や自動販売機の設置、軽食堂の設置等を行い、市民や施設利用者の利便性の向上を図った。

これらの事業から得た収益は、公益目的事業の更なる充実を図るために活用した。

(1) 施設貸与事業〔指定管理事業〕

施設の効率的な管理運用を図るため、財団が指定管理している記念会館及び文化会館を公益目的以外で貸与し、利用料を徴収した。

利用件数：492件 利用料収入：7,235,661円

(2) 物品販売事業

利用者の利便を図るため、チケット及び物品販売等の手数料を徴収した。

・取扱いチケット：31団体60種ほか

チケット販売手数料：691,250円、その他販売手数料：489,882円

自動販売機販売手数料：107,880円〔指定管理事業〕

(3) 企画運営協力事業

他団体等のイベントの企画や運営協力を行い、手数料を徴収した。

・運営協力事業：4事業 手数料691,300円

5/7(日)	「25 th Anniversary 高嶋ちさ子&加羽沢美濃 ゆかいなコンサート」 主催：(株)ラウンド・アバウト	・チケット販売管理 ・当日運営
5/20(土) 他2日	宇部市民教養講座 主催：宇部市教育委員会 宇部ライオンズクラブ	・チケット販売管理等 ・当日の運営協力
10/8(日)	UBEクラシックコンサート 主催：UBE株式会社	・チケット販売管理等 ・当日の運営協力
11/10(金)	石川佳純講演会 主催：宇部市スポーツコミッション	・当日の運営協力

(4) 軽食堂貸与事業〔指定管理事業〕

事業者に軽食堂を貸与し、利用料等を徴収した。

・文化会館の一部を事業者に軽食堂として貸与 貸与料789,304円

3 施設管理運営〔指定管理事業〕（再掲）

宇部市渡辺記念会館と宇部市文化会館の指定管理者として、「公益目的事業」「収益目的事業」を行い、その適切な維持管理業務を行った。

施設管理の際は、以下のことに取り組んだ。

- ① 重要文化財「宇部市渡辺翁記念会館」の保存と活用を図る
- ② 利用者に安全・安心を与える適切な管理を行う
- ③ 利用者へ適切な使用法を説明し施設設備の長寿命化と事故防止に努める。
- ④ 職員の安全衛生・危機管理意識を徹底する
- ⑤ 効率的で経済的な維持管理のため適切な保守点検を実施する
- ⑥ 環境へ配慮し、節電、節水、省エネに努める
- ⑦ 設置者である宇部市や自治会等の地域社会と連携し適切に管理する
- ⑧ 施設備品について、市の備品として適切な管理を行う

また、貸館運営にあたっては、以下の点に留意して事業を行った

- ① 公正で公平な利用の確保を図り、安全で快適な環境づくりに努める
- ② 適正で平等なサービス水準を提供するとともにその水準の向上を図る
- ③ 接遇など利用促進に努める運営を行うとともに情報発信を行う
- ④ 安定的収入の確保に努める
- ⑤ 市民参画による運営を行い、市民の声を反映させる
- ⑥ 利用者に舞台職員等の実績を活かしたアドバイスと技術支援を行う
- ⑦ 個人情報の保護をはじめ、法令の遵守を徹底した管理運営を行う
- ⑧ 利用者アンケート等を行い、利用者の声を活かした運営に努める

《宇部市渡辺翁記念会館・文化会館利用状況》

●来場者・公演回数等

各年度 3月末日現在	記念会館・文化会館 延べ来場者数（人）		記念会館 公演等回数（回）		文化ホール 公演等回数（回）	
	実績	目標	実績	目標	実績	目標
2023年度実績	93,136	173,000	121	112	76	117
2022年度実績	102,186	170,000	104	110	91	115
2021年度実績	74,620	167,000	71	108	81	113
2020年度実績	42,799	164,000	39	106	35	111
2019年度実績	144,808	161,000	107	104	91	109
2018年度実績	174,380	158,000	117	102	95	107
2017年度実績	156,009	161,000	116	100	98	105
2016年度実績	123,316	158,000	109		81	
2015年度実績	153,896	155,000	98		102	

※文化会館（文化ホール含む。）は2024年1月から休館

●利用率・利用人員

会場名		2023年度	2022年度
渡辺翁記念会館	利用率	52.2%	43.3%
	利用人員	34,873人	32,633人

会場名		2023年度	2022年度
宇部市文化会館			
文化ホール	利用率	37.7%	36.2%
	利用人員	12,549人	14,723人
研修ホール	利用率	44.9%	42.9%
	利用人員	6,268人	7,965人
第一研修室	利用率	56.2%	55.9%
	利用人員	3,804人	4,188人
第二研修室	利用率	69.1%	65.7%
	利用人員	2,164人	3,025人
第三研修室	利用率	64.2%	63.1%
	利用人員	1,064人	1,417人
和室	利用率	22.6%	19.0%
	利用人員	396人	488人
楽屋	利用率	11.7%	13.0%
	利用人員	223人	366人
第一展示室	利用率	56.6%	53.0%
	利用人員	8,543人	7,631人
第二展示室	利用率	49.4%	47.8%
	利用人員	13,097人	17,114人
第三展示室	利用率	47.9%	43.2%
	利用人員	10,155人	12,636人
小計	利用人員	58,263人	69,553人
2館総合計	利用人員	93,136人	102,186人

※利用率＝利用日数／利用可能日

※利用可能日

記念会館……………312日

文化ホール……………247日

文化ホール以外…265日

さらに、宇部市渡辺翁記念会館は『意匠的に優秀なもの』『歴史的価値の高いもの』として国の重要文化財に登録されている施設であり、記念会館の見学希望者に対し、施設の案内を行い、会館の広報に取り組んだ。

《宇部市渡辺翁記念会館の見学案内》

	件数	見学者数
一般見学案内	76件	172人
イベント見学案内（再掲・7ページ）	4件	188人

4 その他

(1) 市民参画

財団事業の円滑な運営と文化芸術の振興のためには、財団を支援していただく人材の拡充が大切です。そのため、『財団友の会』、『財団サポーター』の拡充と連携を図った。

さらに、財団が実施した人材育成事業「アートマネージャー養成講座・コミュニケーションワークショップ（初級・中級・上級編）」を修了した受講生で組織する『財団コミュニケーションサポーターズ（Seeds of Joy）』との連携により「アートマネージャー養成講座」実践活動の場として、社会福祉施設等において「児童と生徒のためのコミュニケーションワークショップ」を実施した（8ページ参考）。

≪『財団友の会』『財団サポーター』『財団コミュニケーションサポーターズ（Seeds of Joy）』の推移≫

各年度 3月末日現在	財団友の会 会員数		財団サポーター 登録者数	財団コミュニケーションサポーターズ 登録者数
	個人会員	法人会員		
2023 事業年度	420 人	27 団体	55 人	14 人
2022 事業年度	489 人	40 団体	58 人	9 人
2021 事業年度	486 人	21 団体	58 人	9 人
2020 事業年度	461 人	40 団体	55 人	
2019 事業年度	456 人	44 団体	53 人	

(2) 情報発信

財団の活動や文化芸術の情報を広めるため、新聞・雑誌・ラジオ・テレビやフェイスブック・インスタグラムなどのSNSを事業内容に応じて組み合わせる「メディアミックス」、財団の情報誌「イベントガイド」、「ホームページ」などにより効果的な情報発信を行った。

「イベントガイド」については、点訳を行う等どなたにも情報を届けられるよう合理的配慮を行った。

(3) 調査研究及び資料収集

利用者からのアンケート収集には、より多くの回答を収集するため紙ベース、電子ベースでどちらでも回答できるようにして市民ニーズ等を把握した。

あわせて、他市の財団や文化施設などと情報交換を行うとともに、全国公立文化施設協会の支援員派遣制度を活用し専門家による先進財団や先進文化施設等の様々な事例等を受講するなど多方面から情報収集につとめた。

また、安定した事業経営や規模の大きい文化事業を実施している先駆的な他団体のノウハウ等を吸収するための資料収集や、県内外の大手プロモーター、文化庁、全国公立文化施設協会や山口県公立文化施設協議会などとの日頃からのコンタクトにより、信頼関係づくりの構築とともに、情報収集や情報交換を図った。

そうして得た有益な情報は、次年度の文化事業の実施や財団の今後の運営に活用するとともに、文化活動団体へ情報を効果的に提供した。

(4) 職員研修

市民に親しまれ気軽に利用できる財団を目指して、接遇の向上、障がい者対応、人権意識の涵養、また、防犯・防火・地震対策、AED研修等の会館利用者に対する安全対策、非常時における危機管理など安心安全な施設管理運営を行えるよう、OJTや外部研修を活用し、職員の資質向上を図るとともに、組織全体の意思疎通や能力の向上に取り組んだ。

(5) 文化会館休館に伴う対応

宇部市では1979年(昭和54年)に建設され築後44年を迎える文化会館について、耐震改修や老朽化による大規模修繕を行うため、2024年(令和6年)1月から2年間程度休館して工事が始まった。

当財団では市に協力し、市民サービスへの影響をできる限り抑えるよう文化活動団体等を支援するとともに、財団事務所についても、移転先の選定やスムーズな移転に努め、財団の事業運営に影響が出ないよう努めた。

なお、記念会館については、文化会館休館中も開館し利用いただけることから、主催公演等の実施、施設貸与事業、利用相談など引き続き取り組んだ。

Ⅲ. 庶務事項

1 組織

(2024年3月末日現在)

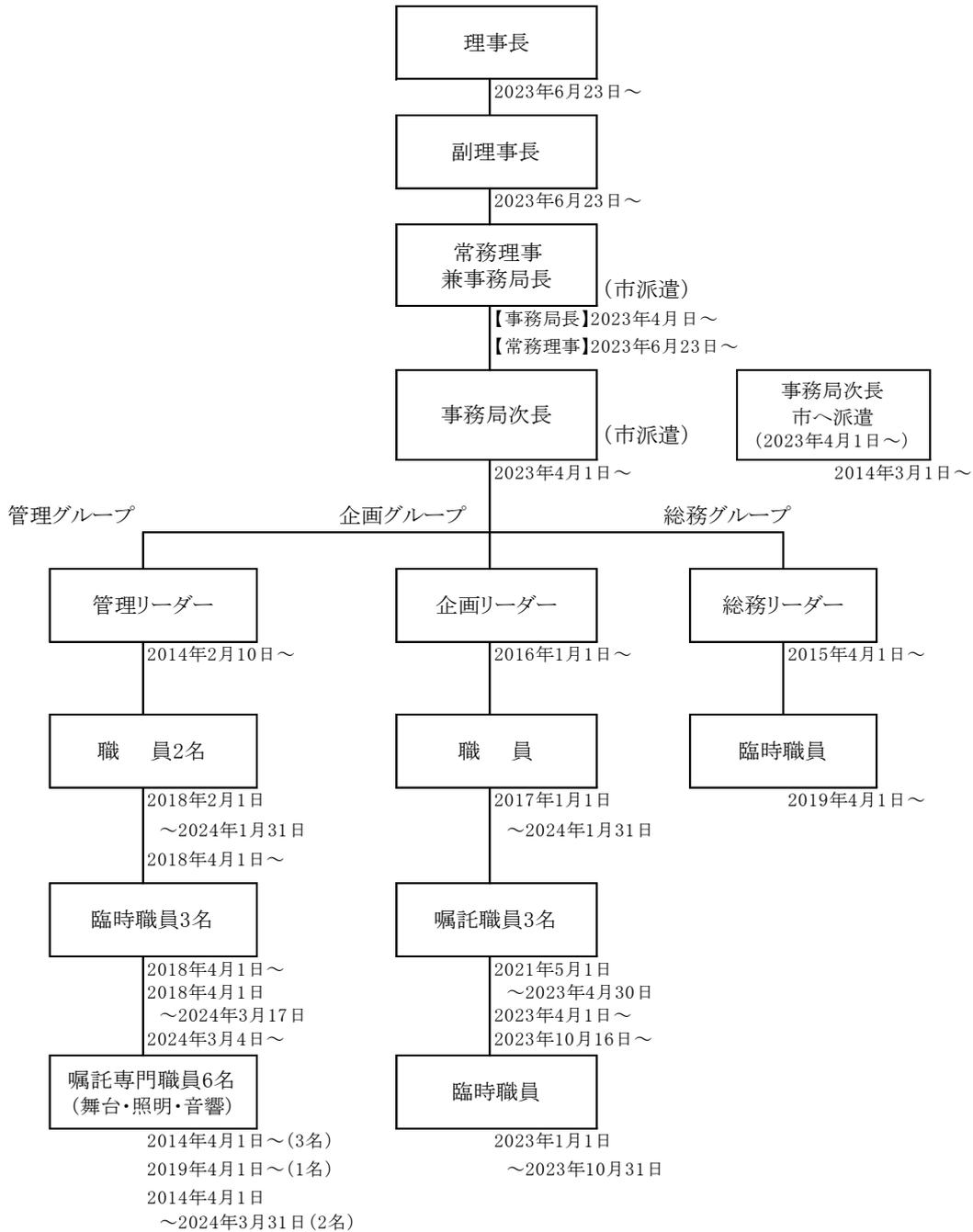
(1) 評議員

役職	氏名	就任	所属等
評議員	二木 寛夫	2021年6月24日	学校法人宇部学園理事長
評議員	福田 隆眞	2021年6月24日	山口大学名誉教授 (宇部市文化振興まちづくり審議会会長)
評議員	井原 毅	2021年6月24日	UBE株式会社宇部渉外部長
評議員	脇 和也	2021年6月24日	株式会社宇部日報社取締役会長
評議員	野口 政吾	2021年6月24日	宇部市教育長

(2) 理事・監事

役職	氏名	就任	所属等
理事長	渡邊 祐二	2023年6月23日	宇部商工会議所元専務理事
副理事長	石井 美知子	2023年6月23日	宇部文化連盟会長
常務理事	小林 薫	2023年6月23日	公益財団法人宇部市文化創造財団事務局長
理事	馬場 良治	2023年6月23日	日本画家
理事	渡邊 裕志	2023年6月23日	公益財団法人渡辺翁記念文化協会理事
理事	富田 尚彦	2023年6月23日	宇部市観光スポーツ文化部長
理事	下郡 ひづる	2023年6月23日	特定非営利活動法人うべ子ども21理事長
理事	天野 雄太	2023年6月23日	一般社団法人宇部青年会議所直前理事長
理事	藤川 哲	2023年6月23日	山口大学人文学部教授
理事	井上 悟	2023年6月23日	株式会社エフエムきらら代表取締役□
理事	中尾 泰樹	2023年6月23日	株式会社ウベモク代表取締役社長
理事	道中 豊明	2023年6月23日	宇部好楽協会事務局長
理事	婦木 澄男	2023年6月23日	宇部市コミュニティ推進協議会会長
理事	村上 隆	2023年6月23日	宇部商工会議所専務理事
監事	中嶋 羊治	2022年4月15日	株式会社山口銀行宇部支店長
監事	片岡 謙蔵	2022年8月4日	西中国信用金庫宇部支店長

2023年度組織体制



2 会議の開催状況

(1) 理事会

No	会議の名称	開催年月日	主な議決事項等
1	第1回臨時理事会 決議の省略の方法による	2023年 4月1日(土)	①事務局長の任命の承認について
2	第1回通常理事会	2023年 6月5日(月)	①理事長の職務執行状況の報告 ②2022事業年度の事業報告について ③2022事業年度の収支決算について ④規程類の改正について ⑤2023事業年度 第1回定時評議員会の開催について ⑥次期理事候補者の選考について
3	第2回臨時理事会	2023年 6月23日(金)	①理事長の選定について ②副理事長の選定について ③常務理事の選定について
4	第3回臨時理事会 決議の省略の方法による	2023年 12月11日 (月)	①主たる事務所の移転について ②2023事業年度 第1回臨時評議員会について
5	第2回通常理事会	2024年 2月5日(月)	①理事長、副理事長、常務理事の職務執行状況の報告 ②2024事業年度の事業計画について ③2024事業年度の収支予算について ④公益目的事業等の内容の変更届について ⑤規程類の改正について ⑥2023事業年度第2回臨時評議員会の開催について

(2) 評議員会

No	会議の名称	開催年月日	主な議決事項等
1	第1回定時評議員会	2023年 6月23日(金)	①2022事業年度の事業報告について ②2022事業年度の収支決算について ③理事の選任について ④事務局長の任命の報告 ⑤規程類の改正の報告
2	第1回臨時評議員会 決議の省略の方法による	2023年 12月18日 (月)	①主たる事務所の移転の報告
3	第2回臨時評議員会 決議の省略の方法による	2024年 2月21日(水)	①2024事業年度の事業計画について ②2024事業年度の収支予算について ③公益目的事業等の内容の変更届について ④規程類の改正の報告

IV. 事業報告の附属明細書について

2023事業年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、附属明細書は作成しない。